

Makita

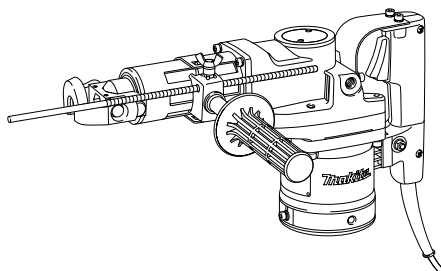
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

38mm ハンマドリル

モデル HR3811

モデル HR3811(P)



本機はシングル絶縁構造ですので必ず接地（アース）してください。

このたびは **ハンマドリル**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



主要機能

モデル 主要機能	HR3811	HR3811(P)
電動機	直巻整流子電動機	
電圧	単相交流 100V	
電流	12A	
周波数	50-60Hz	
消費電力	1130W	
最大穿孔能力	超硬ドリル 38mm コアビット 118mm	
打撃回数	3300min ⁻¹ (回 / 分)	
回転数	270min ⁻¹ (回転 / 分)	
機体寸法	長さ 435mm × 幅 108mm × 高さ 243mm	
質量	7.7kg	

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-3

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡してください。

⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⚠ 警告

10. 防音保護具を着用してください。

- ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ・ 電動工具に集塵機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

- ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 材料を加工する工具では、加工する材料をしっかりと固定してください。

- ・ 加工する材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（加工する材料を動かす製品は除く。）

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。
- ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 使用しない、又は修理する場合。
- ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ・ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

- ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・ 屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、又はキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠ 警告

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・ 常識を働かせてください。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。
- ・ スイッチで始動及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書及び弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い求めの販売店、又は弊社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

ハンマドリル安全上のご注意

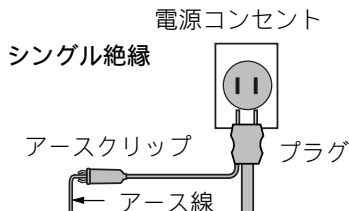
- 先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ハンマドリルとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB047-3

⚠ 警告

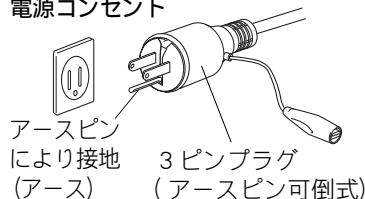
1. 必ず接地（アース）してください。

- 故障や漏電の時、感電する原因になります。
- 接地は、プラグの横から出ているアースクリップをアース線に接続してください。
- 3 ピンプラグ（アースピン可倒式）の場合は、電源コンセントに合わせて、接地（アース）してください。



- アース付（3 ピン）電源コンセントの場合 3 ピンプラグを電源コンセントに差し込んでください。（アースクリップによる接地（アース）は不要）

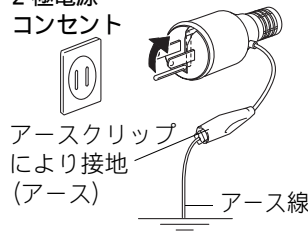
アース付（3 ピン） 電源コンセント



2 極電源コンセントの場合

- アースクリップをアース線に接続してください。
- アースクリップやアースピン、アース線に異常がないか確認してください。
- テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたら、アースクリップ、アースピンと機械本体の金属（外郭部）間の導通を確認してください。
- アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続するような電気工事は、電気工事士の資格が必要です。最寄りの電気工事店に相談してください。
- 接地と共に感電防止用漏電しゃ断器の設置された電源に、接続されますことをお奨めします。
- 漏電しゃ断器や接地については、次の法規がありますので、ご参照ください。
※労働安全衛生規則 第 333 条・第 334 条
電気設備の技術基準 第 18 条・第 28 条・第 41 条

2 極電源 コンセント



2. アース線をガス管に接続しないでください。

- 爆発の恐れがあります。
- ### 3. つなぎコードは、アース中継線を備えた 3 芯コードを使用してください。
- ### 4. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。

⚠ 警告

5. 穴あけ作業中、本体が振り回されることがあります。使用中は、振り回されないようにサイドハンドルを付け本体を両手で確実に保持してください。
6. 使用中は、工具類（ビットなど）や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
7. 作業中、工具が電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れの恐れがあります。作業前に埋設物がないかどうか十分確認してください。
8. 誤って落したり、ぶつけたときは、ビットなどの工具類や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
9. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に点検・修理を依頼してください。
10. シリカや石綿は人体に有害です。このような材料に穴あけする時は、防塵対策をしてください。

⚠ 注意

1. 工具類（ビットなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
2. 使用中は、軍手などの巻き込まれる恐れのある手袋をしないでください。
3. 作業時はヘルメット、安全靴を着用してください。
4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張られたり、引っかけたりしないようにしてください。
5. 作業直後の工具類（ビットなど）、材料、切り屑などは非常に熱くなっているので、触れないでください。
6. 本体を作動させたまま床などに放置しないでください。
7. 使用前に必ずネジ類にゆるみがないか点検してください。

注

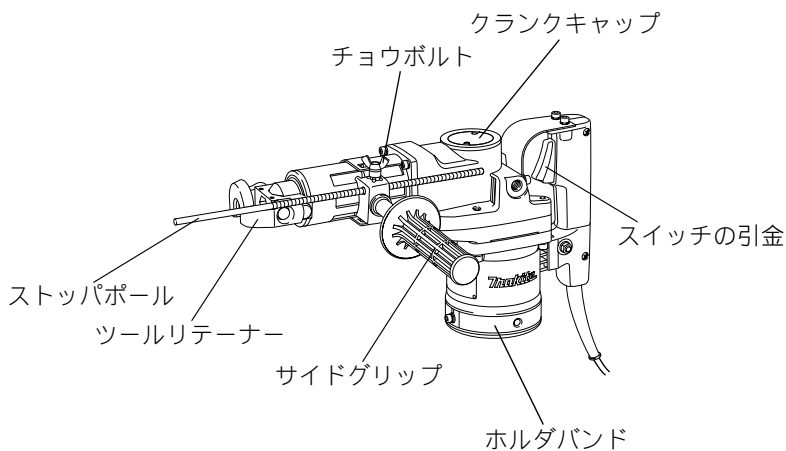
- ・ 気温が低いとき、あるいは長時間使用しなかったときにはグリスが固くなってモーターが回転しても打撃しない場合があります。このような場合には数分間空転し、本機があたたまってからご使用ください。
- ・ 電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用する最大の長さ		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
0.75mm ²	20m	—	—
1.25mm ²	30m	15m	10m
2.00mm ²	50m	30m	20m

- ・ つなぎコードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

- ・ ストップボール
部品番号 321248-4
- ・ スポイド
部品番号 765009-6
- ・ 六角棒レンチ
部品番号 783202-0
- ・ プラスチックケース
部品番号 150875-8

別販売品のご紹介

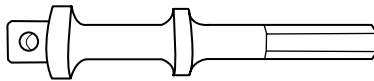
- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、裏表紙掲載の直営事業所へお問い合わせください。

超硬ドリル 六角シャンク 			
錐径 (mm)	部品番号	全長 (mm)	最大穿孔 深さ (mm)
10	A-00789	280	170
10.5	A-00795		
11	A-00577		
12	A-00804		
12.5	A-34419		
12.7	A-00810		
13	A-30025		
13.5	A-00826		
14.5	A-00848		
16	A-00854		
17	A-00739		
17.5	A-00583		
18	A-05284		
19	A-00608		
20	A-05290		
21.5	A-00599		
22	A-05309		
23	A-30031		
24	A-30047		
25	A-30053		
25.5	A-05315		
28	A-05321		
30	A-30069		
32	A-05337		
35	A-05343		
38	A-05359		

別販売品のご紹介

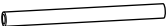
16	A-21668	505	380
18	A-21674		
19	A-21680		
20	A-21696		
22	A-21705		
25.5	A-21711		
28	A-21727		
32	A-21733		
35	A-21749		
38	A-21755		
22	A-21761	905	800
25.5	A-21777		
28	A-21783		
35	A-21799		

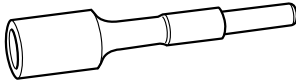
ケミカルアンカアダプタ

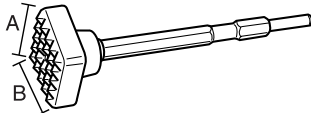


角ドライブ (mm)sq	部品番号
12.7	798331-6
19	798332-4

別販売品のご紹介

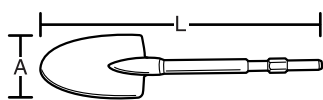
コアビット コンクリートの大径穴あけ用 				センタービット 穴あけ 位置決め用 	アダプタ センタビット・ ロッド含む 	ロッド コアビット・アダ プタ取り外し用 
錐径 (mm)	部品 番号	全長 (mm)	最大 穿孔 深さ (mm)	部品 番号	部品 番号	部品 番号
25	A-21945	150	200	752045-1	A-22056 (六角シャンク)	256806-6
30	A-21951					
35	A-21967					
40	A-21973					
45	A-21995		315	752027-3	A-22078 (六角シャンク)	256815-5
54	A-22006					
65	A-22012					
79	A-22028					
105	A-22034					
118	A-22040					

アース棒アダプタ ハンマドリル、電動ハンマの先端に取付けてアース棒を地中に打ち込むための 工具です。 	
アース棒サイズ	部品番号
W3/4(6分)まで可能	A-21509

ピシャン 面荒らし用 			部品番号
寸法 (mm)			
A	B		
67	67	A-21484	

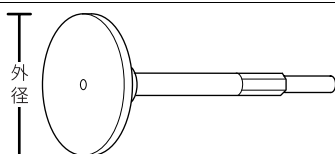
別販売品のご紹介

スコップ 土堀用



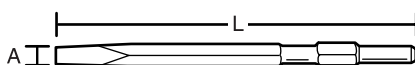
寸法 (mm)		部品番号
A	L	
105	400	A-25214
105	405	A-05119

ランマ 地固め用



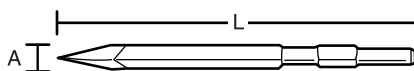
外径 (mm)	部品番号
140	A-21428

コールドチゼル 溝切り、角出し、切削用



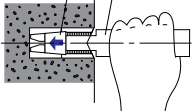
寸法 (mm)		部品番号
A	L	
19	280	A-21331
	450	A-21347

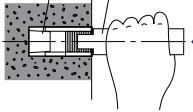
ブルポイント ハツリ、破碎用

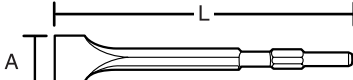


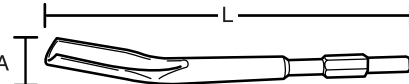
寸法 (mm)		部品番号
A	L	
17	280	A-14489
	280	A-01769
	360	A-06943
	450	A-21244

別販売品のご紹介

プラグ内装用アンカ打込棒 (手打用) プラグ プラグ内装用アンカ打込棒 	めねじ径	部品番号
	W1/4(2 分)	765016-9
	W5/16(2 分半)	765017-7
	W3/8(3 分)	765018-5
	W1/2(4 分)	765019-3

プラグ外装用アンカ打込棒 (手打用) プラグ プラグ内装用アンカ打込棒 	めねじ径	部品番号
	W1/4(2 分)	765014-3
	W5/16(2 分半)	765015-1

スケーリングチゼル 溝つき用 		
寸法 (mm)		部品番号
A	L	
50	280	
		A-25161

グルーピングチゼル 溝つき用				
寸法 (mm)			部品番号	
A	L			
22	280		A-25149	
26			A-25155	

- ・ ホルダドライバ (アンカ No.3、No.4 打込み用当て工具)
部品番号 765012-7
- ・ ハンマ用グリス (30g 入) 
- ・ ビット用グリス (100g 入)
部品番号 181573-3
- ・ ロックナットレンチ 35
部品番号 782407-9

使い方

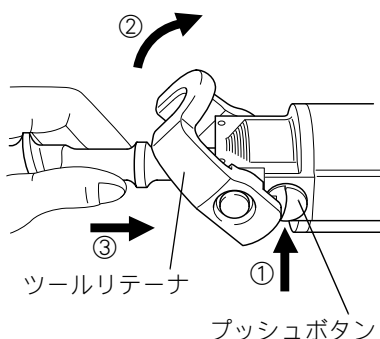
ビットの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

ビットの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

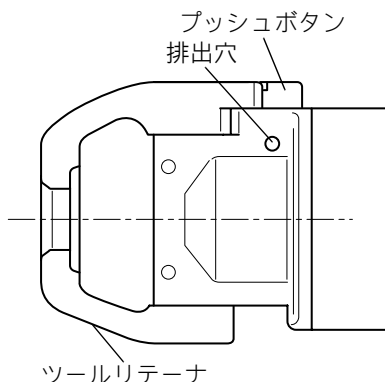
- ・ プラグを電源につないだまま行くと事故の原因になります。

- ・ ビットをきれいに拭き、ビット用グリスを塗布します。
- ・ プッシュボタンをしっかりと押しながら ① ツールリテーナを矢印の方向へ上げます。②
- ・ ビットを六角穴の奥まで差し込みます。③
- ・ ツールリテーナをもとに戻して、ビットが抜けないようにします。
- ・ ビットの取り付け後はツールリテーナを必ず元の位置に戻し、ビットが脱落しないことを確認してください。



注

プッシュボタンの動きが悪い場合は、排出穴より針金などで内部のゴミを除去してください。その後、お手持ちの潤滑油を注油してプッシュボタンを数回押すと、動きが良くなります。



使い方

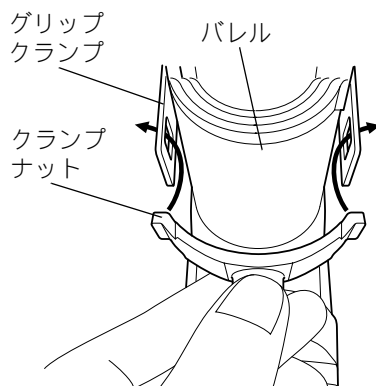
サイドグリップについて

⚠ 警告

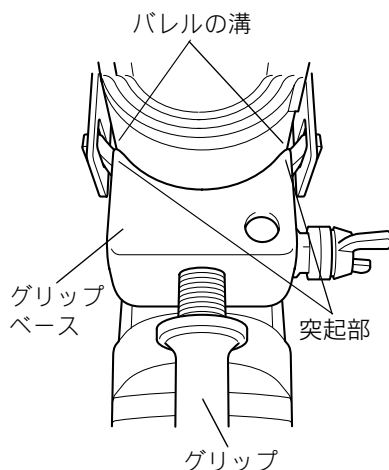
サイドグリップの位置を変更する場合は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

バレル部への取り付け、取り外し方

- ・ グリップクランプの穴にクランプナットを片側ずつ通します。



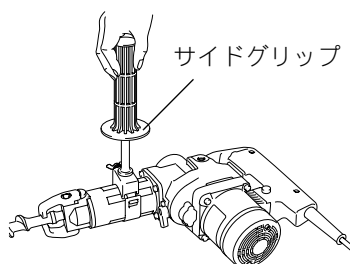
- ・ グリップベースの穴にグリップのネジ部を通しクランプナットを締付けます。このとき、グリップベースの突起部がバレルの溝にはまる位置でグリップを締付けてください。



使い方

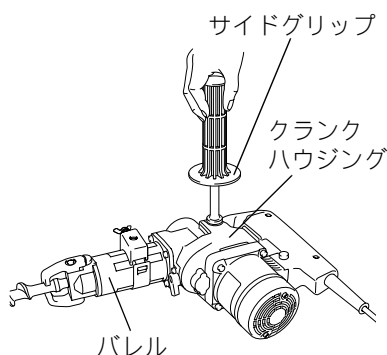
バレル上での位置の変更方

- ・ サイドグリップを左に回すとゆるみますので、作業のしやすい位置にしっかり固定して下さい。



クランクハウジングへの取り付け

- ・ サイドグリップをバレルから取り外してクランクハウジングにねじ込んでお使いになることもできます。この場合、サイドグリップは左右どちら側にも取り付けることができます。



スイッチの操作

⚠ 警告

電源にプラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・ スイッチを入れたままプラグを差し込むと急に動きだし事故の原因になります。
- ・ スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。

注

- ・ 起動時には反力が起りますので機械をしっかり保持してください。

使い方

トルクリミッタ

- ・ ビットに所定のトルクがかかると、トルクリミッタが作動し、ビットにモータの回転が伝わらない構造になっています。

注

- ・ トルクリミッタが作動したときは、作動時間を 2 秒以内にとどめてください。

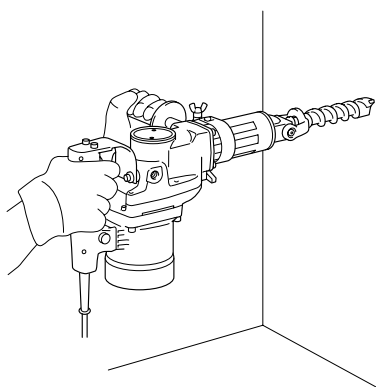
穴あけ方法

⚠ 警告

コンクリート壁の貫通時や鉄筋などに刃先が接触した場合に、本機が反動で回ることがありますので、サイドグリップをしっかりと固定し本機を両手で確実に保持してください。

- ・ 確実に保持していないと、事故の原因になります。

- ・ 穴あけ位置にドリルビットの先端を当ててからスイッチの引金を引きます。
- ・ 本機が浮き上がらない程度に軽く押し付けて作業してください。無理に押さえつけても作業能率は上がりません。
- ・ 深い穴で粉塵がつまりやすいときは、超硬ドリルを回転させながら大きく前後させ粉塵を排出させてください。



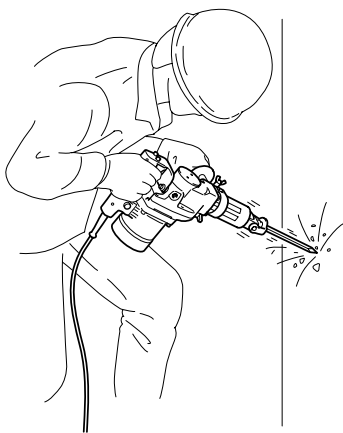
注

- ・ 本機を無理に押し付けても決して穴は速くあきません。本機が浮き上がらない程度に軽く押えて作業してください。

使い方

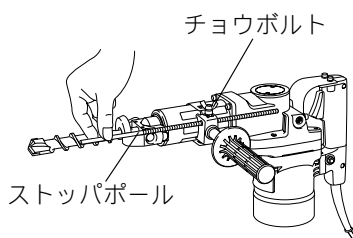
ハツリ・破碎方法

- ・ ハツリ・破碎は本機の自重を利用して行ってください。無理に押えたり、突きさしたりしても作業能率はあがりません。



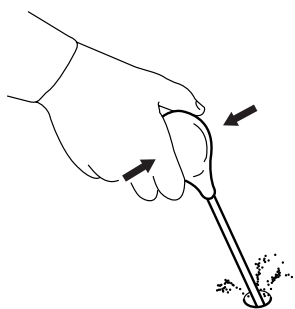
ストップボール（標準付属品）の使い方

- ・ 同じ深さの穴をたくさんあけたいときにお使いになると便利です。ストップボールは、サイドグリップベースについているチョウボルトによって調節できます。



スポイド（標準付属品）の使い方

- ・ 穴あけ後、穴の中に残った粉塵を取り除くときに使用してください。



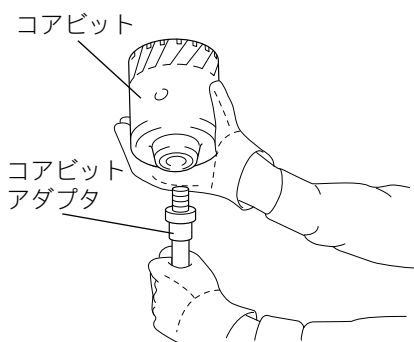
ビット用グリス（別販売品）の使い方

- ・ ビットの取り付け部にビット用グリスを少量（0.5 ～ 1 g 程度）塗ってください。シャンク部の潤滑が向上し、寿命が長くなります。

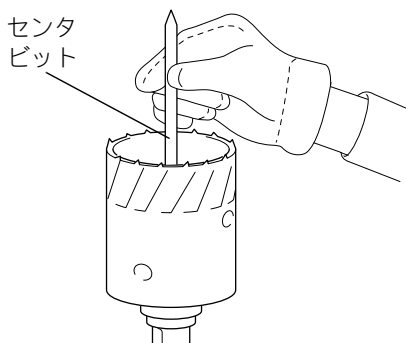
使い方

コアビット（別販売品）の使い方

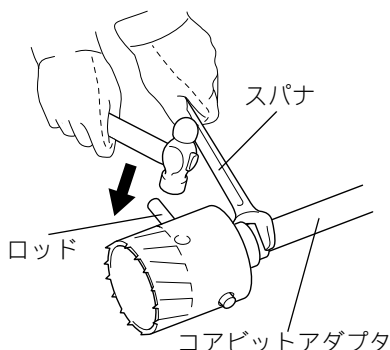
- ・ コアビットアダプタにコアビットを取り付けます。
- ・ ビットの取り付け同様コアビットアダプタを本機に取り付けます。
- ・ センタビットを取り付けます。



- ・ センタビットを穴あけの中心にあててスイッチを入れ、コアビットで案内溝ができましたら、センタビットを取りはずして穴あけしてください。



- ・ コアビットの取りはずし方は、コアビットアダプタの2面幅をスパナ等でつかんで固定し、コアビットの穴にロッドを挿入し、左回りの方向へハンマでたたいて取りはずしてください。



注

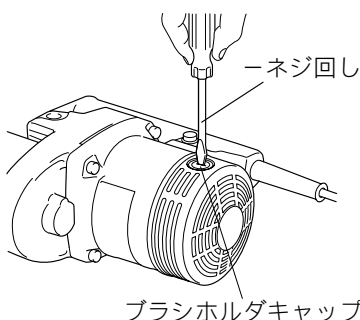
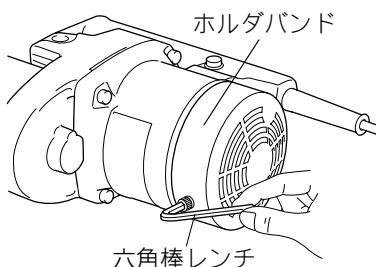
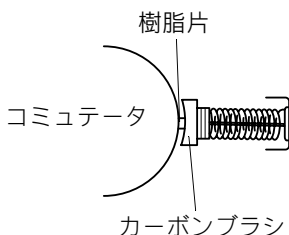
案内溝をつくるときにコアビットのネジがゆるむことがあります。短時間であり締め勝手のため支障ありません。

⚠ 警告

- 点検・整備の際には必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
- プラグを電源につないだまま行なうと、感電や事故の原因になります。

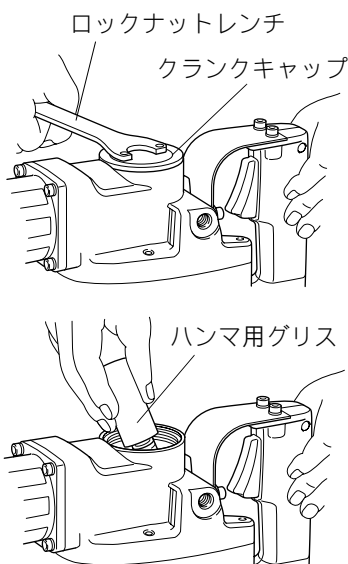
カーボンブラシの交換

- 本機はカーボンブラシが使用限界まで摩耗すると樹脂片が飛び出してコミュテータに当たり、自動的に本機を止めるしゃ断カーボンブラシを採用しています。本機が停止したら、カーボンブラシを新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。新品と交換する際は、必ず弊社指定のカーボンブラシをご使用ください。
- ホルダバンドを固定している六角穴付ボルトを、六角棒レンチでゆるめて取りはずし、ホルダバンドを取りはずしてください。
- ネジ回しでブラシホルダキャップを取りはずしてください。
- 中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えて、ブラシホルダキャップを組み付けてください。カーボンブラシは2個で1組になっております。取り替えるときは、必ず両側とも同時に行ってください。



グリスの交換

- ・ 本機はグリス密封式のため常時補給する必要はありませんが、グリス交換はカーボンブラシ交換のときに行なってください。
- ・ グリス交換は数分間空運転し機体をあたためてから、クランクキャップをロックナットレンチで左へ回してゆるめ、キャップをはずし機体を上に向けてグリスをクランク室に溜めてから布で拭き取り、グリス（マキタハンマ用グリス 60g）を入れてください。このとき、グリスを規定量（60g）以上入れますと、打撃不良などの故障の原因になりますので、必ず規定量にとどめ、入れ過ぎないようにしてください。



注

- ・ キャップを締め付けるときは、キャップが樹脂ですので、締めすぎないように注意してください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めのマキタ電動工具登録販売店または裏面掲載の最寄りのマキタ直営事業所にお申しつけください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	足立営業所	(03) (3899) 5855	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
札幌営業所	(011) (783) 8141	大田営業所	(03) (3763) 7553	関西物流センター	(0725) (46) 6715
旭川営業所	(0166) (29) 0960	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
釧路営業所	(0154) (37) 4849	多摩営業所	(042) (384) 8411	奈良営業所	(0742) (61) 6484
函館営業所	(0138) (49) 9273	立川営業所	(042) (542) 1201	橿原営業所	(0744) (22) 2061
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	横浜支店	(045) (472) 4711	和歌山営業所	(073) (471) 4585
帯広営業所	(0155) (36) 3833	横浜営業所	(045) (472) 4711	田辺営業所	(0739) (25) 1027
北見営業所	(0157) (26) 9011	川崎営業所	(044) (811) 6167	沖縄営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	平塚営業所	(0463) (54) 3914	兵庫支店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	相模原営業所	(042) (757) 2501	三木営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	湘南営業所	(0466) (87) 4001	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	静岡支店	(054) (281) 1555	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	静岡営業所	(054) (281) 1555	姫路営業所	(0792) (81) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	沼津営業所	(055) (923) 7811	広島支店	(082) (293) 2231
水沢営業所	(0197) (22) 5101	浜松営業所	(053) (464) 3016	広島営業所	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	甲府営業所	(055) (276) 7212	福山営業所	(084) (923) 0960
いわき営業所	(0246) (23) 6061	金沢支店	(076) (249) 5701	三原営業所	(0848) (64) 4850
新潟支店	(025) (247) 5356	金沢営業所	(076) (249) 5701	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟営業所	(025) (247) 5356	七尾営業所	(0767) (52) 3533	宇都宮営業所	(0836) (31) 4345
長岡営業所	(0258) (30) 5530	富山営業所	(076) (451) 6260	徳山営業所	(0834) (21) 5583
山形営業所	(023) (643) 5225	高岡営業所	(0766) (21) 3177	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
酒田営業所	(0234) (26) 3551	福井営業所	(0776) (35) 1911	松江営業所	(0852) (21) 0538
秋田営業所	(018) (863) 5205	岐阜支店	(058) (274) 1315	高松支店	(087) (841) 2201
宇都宮支店	(028) (634) 5295	岐阜営業所	(058) (274) 1315	高松営業所	(087) (841) 2201
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	多治見営業所	(0572) (22) 4921	徳島営業所	(088) (626) 0555
小山営業所	(0285) (25) 5559	松本営業所	(0263) (25) 4696	松山営業所	(089) (951) 7666
水戸営業所	(029) (248) 2033	長野営業所	(026) (225) 1022	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
土浦営業所	(029) (821) 6086	上田営業所	(0268) (22) 6362	高知営業所	(088) (884) 7811
関東物流センター	(048) (771) 3451	飯田営業所	(0265) (24) 1636	福岡支店	(092) (411) 9201
埼玉支店	(048) (771) 3462	名古屋支店	(052) (571) 6451	福岡営業所	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	名古屋営業所	(052) (571) 6451	北九州営業所	(093) (551) 3481
川越営業所	(049) (222) 2512	一宮営業所	(0586) (75) 5382	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
熊谷営業所	(048) (521) 4647	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	久留米営業所	(0942) (43) 2441
越谷営業所	(0489) (76) 6155	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
前橋営業所	(027) (232) 5575	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
高崎営業所	(027) (365) 3688	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
両毛営業所	(0276) (46) 7661	四日市営業所	(0593) (51) 0727	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉支店	(043) (231) 5521	津営業所	(059) (232) 2446	熊本営業所	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	八代営業所	(0965) (43) 1000
市川営業所	(047) (328) 1554	京都支店	(075) (621) 1135	大分営業所	(097) (567) 3320
成田営業所	(0478) (73) 8101	京都営業所	(075) (621) 1135	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
木更津営業所	(0438) (23) 2908	福知山営業所	(0773) (23) 7733	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
柏営業所	(04) (7175) 0411	大津営業所	(077) (545) 5594	沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
東京支店	(03) (3816) 1141	彦根営業所	(0749) (22) 6184		
東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6351) 8771		
中野営業所	(03) (3337) 8431	大阪営業所	(06) (6351) 8771		

881196M4

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)